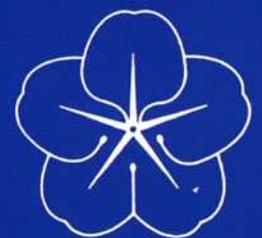


School Guide 2019

Sawa High School



茨城県立佐和高等学校



佐和高の素晴らしさ

校長 飛田 吉雄

本校は昭和60年4月に開校し今年で34年目を迎えます。現在も飛躍と進化を続けています。ぜひ皆さんに本校の素晴らしさを知ってもらえればと思います。

本校が誇れるものの一つは「生徒」です。我々教職員は、毎朝生徒の元気な挨拶からパワーを貰っています。そして何事に対しても陰日向無く行動し、常に「利他の心」を心掛けているところが素晴らしいです。

二つ目は、「環境」です。緑に囲まれた敷地内にはモダンな作りの校舎と体育館があります。また、サッカーと野球が同時にできる広大なグラウンドも魅力です。笠松運動公園が近くにあるため平日には陸上部やテニス部が、冬季にはスケート部が利用しています。今年度からは各教室に【エアコン】が導入されます。快適な環境での学習活動を保証します。また、本校では2年前から茨城県学力向上推進校の一つとして、ICTを活用した授業を行い学力向上を目指しています。

三つ目は、「部活動」です。本校には、14の運動部と13(同好会を含む)の文化部があります。また、本校にしかない部活動もあります。生徒達は各種大会に向けて日々熱心に活動しています。県大会出場は勿論のこと、関東大会や全国大会へ多くの部が駒を進めています。

最後に、本校は更なる「文武不岐」を目指しています。生徒の進路実現のための課外授業も展開しています。進学においては2020年に始まる「共通テスト」に向けての情報収集も積極的に行っています。入学した生徒と保護者の方々に『入学して良かった』、『入学させて良かった』と思ってもらえる学校を目指しています。

ぜひ、本校に入学して先輩達と新たな佐和高の歴史の1ページを描いてみませんか。皆さんの入学を心からお待ちしております。



生徒会長 田谷 典佳 (東海南中出身)

「君の心に聴け」という校訓を掲げたくさんの自然に囲まれた学校、それが佐和高校です。

明るい校舎は開放感があり、とても過ごしやすく、エアコンも完備しているのでより良い環境で勉学に励むことができます。

また、学校行事も多くあります。文化祭やクラスマッチ、遠足はクラスの親睦も深まりより充実した学校生活を送ることができます。LHR

時にBBQ、スケート、レクリエーションを行ったりもします。

部活動では、現在27の部と同好会が活動しておりその中で、多くの部が県大会や関東大会全国大会に出場し実績を残しています。きっとみなさんに合った部活動があるはずです。

そして、進路実現に向けての取り組みをしっかりと行っています。担任の先生や教科担当の先生が親身になってサポートして下さいます。

このように生徒各々が高い目標を持ち、伸び伸びとした学校生活を送っています。一生に一度の高校生活。佐和高校で私達と一緒に青春の1ページを作りませんか？

学校概要

課程・学科 全日制 普通科

学級数 各学年6学級編成

生徒数 720名(各学年240名)

君の心に聴け

The truth is always in your mind

校訓

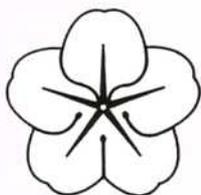


佐和高生の誰もが誇りとしているこの校訓は、学校生活の道しるべとなる、いつでも、どこでも誰でも口ずさめる親しみやすいもので、生徒一人一人の自主自律をうながすものを、という考えのもとに、昭和60年2月25日に制定されました。

今日の飽食の時代を生きる高校生に「心の豊かさを大切にしてほしい。判断に迷ったときは胸に手をあてて考え

てみよう。そして、君自身の良心の声に耳を傾けよう」と語りかけており、一人一人の個性を大切にする本校にふさわしい校訓といえます。

校章



旧勝田市の花「つつじ」を図案化したもの。丸みをもった上部の花びらは「敬愛」を、中央の放射線状のおしべは「創造・発展」を全体として「誠実」を象徴しています。

昭和60年	4月	開校
昭和60年	8月	特別教室棟完成
昭和61年	7月	特別学習施設サワ・コスモホール完成
昭和62年	6月	水泳プール完成
平成6年	11月	創立10周年記念式典挙行
平成12年	12月	運動場整備工事完了
平成13年	3月	校内LAN工事完了
平成16年	11月	創立20周年記念式典挙行
平成26年	8月	太陽電池パネル工事完了
平成26年	11月	創立30周年記念式典挙行
平成30年	6月	エアコン導入

沿革

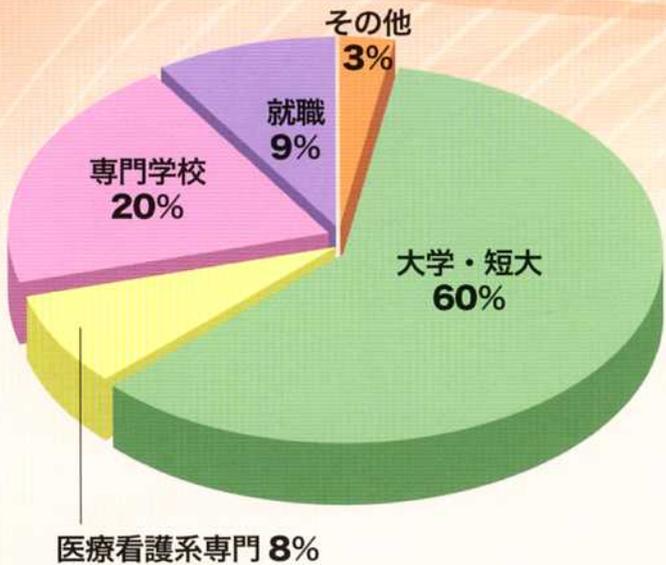
3年後、どのような未来が開けてくるのでしょうか？

進路状況

平成 29 年度卒業生進路状況

本校は全日制普通科高校として、大学進学をメインに、短大・医療看護系への進学に重点をおいた指導をしています。

1 学年全員で首都圏大学見学会を実施して進路意識を高めています。放課後の課外等で目標とする進路の実現に向けて、先生方が強力にサポートします。



大学短大	医療看護系専門	専門学校	就職	その他	合計
142	19	46	22	8	237

平成 29 年度の主な進路先	
大 学	茨城大・県立医療大・常磐大・茨城キリスト教大・神奈川大・国士舘大・日本大・駒澤大・二松学舎大・東京家政大 他
短期大学	常磐短大・茨城女子短大・佐野日本大学短大・日本歯科大学東京短大・女子栄養大学短大 他
専門学校（医療看護）	県立中央看護・茨城北西看護・土浦共同病院付属看護・東京医科大学霞ヶ浦看護 他
専修学校・各種学校	県立水戸産業技術専門学院・水戸看護福祉専門学校・水戸メディカルカレッジ
就職・公務員	ひたちなか市役所・消防・常陽銀行・日本郵政株式会社・JR 東日本サービス・日立オートモティブ 他

卒業生メッセージ①

Message from...



桐原 朋由 茨城大学 工学部 電気電子工学科 那珂第四中出身

私は三年間の高校生活で主に三つのことを心掛けました。

一つ目は、毎日欠席せずに、学校に行くことです。毎日出席することは就職するにも、進学するにも大きな武器になっていきました。一度サボり癖をつけるとなかなか直せません。なので、毎日出席する習慣をつけるようにしていきました。

二つ目は、部活動に励み続けることです。それは一つ目を遂げることの原動力になり、三年間頑張ったことの一つの宝にもなります。私は、弓道部に所属していました。毎日の練習に休まず励んだ結果、技術の向上はもちろん、集中力も身に付き、さまざまなことにプラスになりました。部活動で培った友情やノウハウは今後も大切なものになっていきます。

三つ目は、コツコツ勉強して、焦らないようにすることです。わからないことは先生や友人に頼って自分でわかるようにしていきました。逆に友人に教えて欲しいと頼まれたときは、自分の理解したことを相手にわかるように伝えて自分の理解を深めていきました。

以上、三つのことを大切に、高校生活を充実させていきました。



小林 月香 茨城県立医療大学 作業療法学科 佐野中出身

私が佐和高校で過ごした3年間は、とても実りのあるものでした。

佐和高校は文武両道の校風があり、私は3年間をバスケットボール部の活動に打ち込みながら勉強をし、大学に合格することができました。また、クラスマッチや文化祭、バーベキューやクラスでのレクリエーションなど、楽しい行事も多く、充実した3年間を過ごすことができました。

進学の面では、佐和高校生の進路先は多様で、私のように大学を目指す人もいれば、公務員に就職したりする人などそれぞれ自分に合った進路を選び、考える環境が整っています。先生方の指導も丁寧で、受験期にはとても心強い味方になってくれます。

私は高校生活を、佐和高校で過ごすことができ良かったと思っています。これからの皆さんの大切な3年間も、笑って日々を過ごせるように、ぜひ佐和高校でたくさんのことに挑戦し、良い経験が積めるようにしてほしいと思います。

進路 行事

3年間を通して、計画的に行事を配置しています。

- 1年次の目標** : どのような進路にも対応できる、しっかり実力を身につける
首都圏への大学見学会を通し、進路意識を高める
希望進路に応じ、文理選択を考える
- 2年次の目標** : 具体的な進路先を考える
推薦受験対策開始
- 3年次の目標** : 各自の進路希望の実現を図る

4月 APRIL	入学式 始業式 生徒面接週間	5月 MAY	第1回定期考査	6月 JUNE	三者面談(3年) 大学見学会(2年) 第2回定期考査	7月 JULY	学校説明会 夏季課外
8月 AUGUST	夏季課外	9月 SEPTEMBER	三者面談(1・2年) 前期終業式 大学見学会(2年)	10月 OCTOBER	後期始業式 第3回定期考査 大学見学会(1年)	11月 NOVEMBER	創立記念日 分野別進路説明会(1年)
12月 DECEMBER	第4回定期考査(1・2年) 冬季学習セミナー(3年) 冬季課外 分野別進路説明会(2年)	1月 JANUARY	冬季課外 進路講演会(2年) センター試験事前指導 模擬試験(1・2年) 第4回定期考査(3年)	2月 FEBRUARY	第5回定期考査(1・2年) 小論文模試(1・2年)	3月 MARCH	卒業式 先輩に聞く(1・2年) 終業式

卒業生メッセージ②

Message from...



片岡 夢果 常陽銀行 勝田第一中出身

今回、卒業生メッセージを書かせて頂く中で、自分の三年間を振り返り、具体的に感じたことを3つ書きたいと思います。

- ①【佐和高校の環境を最大限に活かそう】 佐和高校は森に囲まれており、自然豊かな環境で勉強や部活に励むことができます。また、先生方が大変親身になってくださることもこの学校の良さだと思います。
- ②【早い段階から目標を持つ】 私は漠然と就職を考えて高校3年間過ごして来たのですが、何になるにしても目標を持って学習を積み重ねることは大切であると思います。評定が0.1足りなかったために、募集枠に出願できなかった友人も目の当たりにしました。学習は自分の将来の為でもあります。得意分野も苦手教科も学習をしっかりと重ねてください。その努力は必ず自分の将来を広げてくれます。
- ③【チャンスにはチャレンジしよう】 私は高校3年生の夏に、就職を決めました。その際に担任の先生に常陽銀行を勧めて頂いたことがきっかけです。他にも複数希望している友人が居ましたが、手を挙げなければ選ばれることはないと思いチャレンジしました。結果、校内選考で選んで頂き、本試験を通して無事就職を決めることができました。

信じて努力していると、必ずチャンスはやって来ます。そのチャンスを佐和高校で見つけ、この場所であなたの夢を叶えてください。皆様の将来を心からお祈りしています。



神永 なみ ひたちなか市役所 勝田第三中出身

私は、佐和高校でとても充実した高校生活を送ることができました。

私は、茶道部と書道部に所属していました。優しい先輩や後輩に恵まれ、とても楽しく活動することができました。佐和高校は部活動に力を入れており、種類も豊富で、吟詠剣詩舞同好会や朗読部、スケート同好会など、他の学校にはないような珍しい部活もあります。佐和高校に入学したら、是非部活動に入ってください。

また、佐和高校は、修学旅行や遠足だけでなく、バーベキューや野球応援、スケートなど学校行事がたくさんあり、とても楽しいです。友達やクラスメイトとの親睦を深めることもできます。三年に一度の文化祭はとても盛り上がり、楽しい思い出ができました。

佐和高校は学習・進路指導も充実しています。佐和高校の進路先は、大学進学や専門学校、就職など多岐にわたりますが、先生は、一人一人に丁寧に指導してくれます。急な進路変更にも柔軟に対応してくれました。図書室や学習室は冷暖房完備で、参考書もあるので、勉強をするのに最適です。

私は、佐和高校は第一志望ではありませんでした。しかし、大切な仲間と楽しい高校生活を送ることができたので、佐和高校に進学して良かったと思います。

中学生の皆さん、一生に一度しかない高校生活、全力で楽しんでください。

様々な部活動で、可能性にチャレンジしませんか？

運動部

弓道 剣道 サッカー 柔道 水泳 スケート 卓球 テニス【男女】
バスケットボール【男女】 バレーボール【女子】 野球 陸上

バレー



テニス(男子)



バスケ(女子)



剣道



弓道



卓球



野球

文化部

科学 茶道 JRC 写真 書道 吹奏楽
箏曲 地理歴史 美術 文芸 朗読
ウクレレ同好会 吟詠剣詩舞同好会

茶道



美術



科学



書道



箏曲



吹奏楽



吟詠剣詩舞

